



出会い ふれ合い 学び合い 心が通う明野小

苫小牧市立明野小学校

# 明野

学校通信

第15号

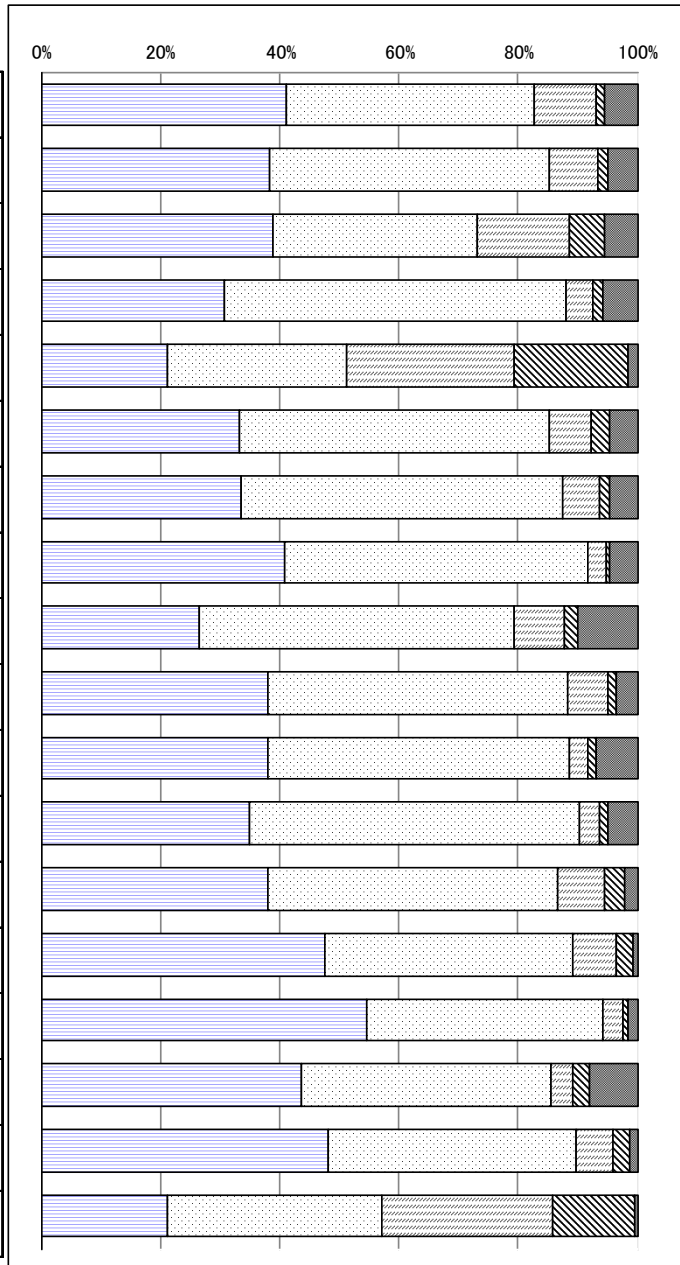
平成26年3月7日

学びのキーワード～元気（げんき）・本気（ほんき）・根気（こんき）・勇気（ゆうき）～

対象 378 回収 324 回収率 85.7%



先生は、わかりやすい授業づくりに努めている。
学校は、基礎的な学力が身に付く指導を行っている。
先生は、家庭学習の習慣が身に付く取組を行っている。
通知表は、お子さんの努力の姿がわかるように工夫されている。
お子さんの読書量は増えている。
学校は、基本的な生活習慣が身に付く指導を行っている。
学校は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。
学校は、善悪を判断する力や社会のルール守る力を育てている。
学校は、命の大切さを学ぶ教育ができています。
学校は、子どもや保護者・地域住民の声を学校運営に反映している。
学校は、子どもの体力や健康についての指導を行っている。
学校は、安全対策（不審者・登下校の安全・災害等）を適切に行っている。
学校・学年・学級便りは、知りたい情報が掲載されている。
学校は、参観日や懇談会を適切に設定している。
学校は、保護者からの問い合わせや要望・相談に対処している。
お子さんは、学校生活に満足している。
お子さんは、学校のことをよく話している。
授業参観日や懇談会に出席し、お子さんの学校生活の様子を把握している。



保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。今回は 323 人の方から回答をいただき、回答率は 85 %でした。自由記述欄にも貴重なご意見等たくさん頂きましたのでご紹介し、今後の教育活動の参考にして参りたいと考えております。

## 1 学年・学級経営にかかわること

自由記述で最も多かったのが、学年・学級にかかわることでした。多くのご家庭から「学校が大好きで毎日喜んで通っていること」「学級の雰囲気良さから教師と子供の信頼関係を感じていること」「先生と保護者が一体となって学級の子供達を育てていること」「テストや家庭学習に先生からの励ましの言葉があり親にとっても励みになっていること」など、教師にとってとても嬉しい言葉を頂きました。反面、「感情的に怒りすぎて子供たちは聞く耳を持っていない」「もっと子供の行動を見て」「悪い噂やいじめ等の話を聞くので、まだ陰険ではない今のうちに注意し改善を」など、子供理解にかかわるとも大切なご指摘をいただきました。

⇒学校は子供の幸せを願い、より良い成長のための教育を施す場です。そのために、最も大切にされなければならないのは、一人一人の子供がどのような環境のもとで、何を求め・何を願っているのかをしっかりと理解し、時に厳しく、時に優しく、成すべき事や進むべき道を示唆していくことだと考えています。

## 2 学習・学力にかかわること

自由記述で次に多かったのが、学習・学力にかかわることでした。学力の向上や定着のために本校では、「朝の学習」「複数教員による指導」「ドリル学習」「教育機器の導入」「家庭学習」「夏・冬休みあけの学習室」などに取り組んできました。アンケートで、「学年や子供達の実態に合わせた家庭学習の取り組みが、学力の向上はもとより、学習に対する意欲の向上につながっている」というご感想をいただいています。その反面、「授業に集中できる落ち着いた教室環境づくり」「よりわかりやすい授業の準備」「戦争体験者など外部講師を活用した命の大切さを学ぶ機会」の必要性についてご意見をいただきました。

⇒教師と子供の信頼関係を基盤に、これからも一人一人の子供の実態をしっかりと把握し、学力の向上や豊かな心の育成に向けた取り組みを継続していきたいと思っております。

### 3 健康・安全について

健康・安全に関することでは、「メール配信によって、素早く情報が届くようになり安心」「保護者の声に対し素早く対応していただきありがたい」というご感想をいただきました。反面、「緊急下校時に保護者と連絡が取れない場合は学校待機に」「電話連絡網ではクラスの半分ほどには連絡が取れなかったので、メール登録しない人だけ電話連絡網にしては」というご意見がありました。今後検討いたします。

次に、帰宅時刻について、「学校で決められている門限が早過ぎスポーツの自主トレに困る」というご意見がありました。

⇒帰宅時刻について「明野っ子の生活」にあります。これは苫小牧市内の全市的なきまりなのです。『暗くなる』のは、その日の天候によってもずいぶん違いますが、危険の少ない明るいうちに帰宅してほしいと考えております。保護者の方からの適切な助言をぜひお願いいたします。

### 4 学校行事について

学校行事についてのご感想やご要望もいくつかありました。まず、参観日についてですが、「メリハリのある授業の進め方、子供たちを集中させる先生の話術がよい」「とても分かりやすくとても良い授業である」など嬉しい言葉を頂いております。反面、「落ち着きのない子が増えてきている」「教室に入らず廊下でおしゃべりをしている保護者がいて、授業の発言が聞こえないほど」などの感想を頂きました。⇒参観日の目的は、子供の実際の活動を見ることで保護者の方に正しく子供理解をしていただくこと。保護者の方と教師が相互に理解と信頼を深め子供の健全育成を図ることです。特に懇談会は、担任と保護者が子育てについての共通理解を図り連携するための大切な機会です。お忙しいこととは思いますが、できる限り参加していただきたいと思っております。学校からの呼びかけはもちろんですが、保護者の皆様も互いに声をかけあってご出席いただければ幸いです。

次に運動会についてです。「組体操を廃止し騎馬戦を取り入れては」というご意見をいただきました。

⇒運動会種目には、「個人競技」「団体競技」「リズム・表現」があります。5・6年生は、リズム・表現種目では組体操を選び取り組んできております。騎馬戦は団体競技になるかと思っておりますが、ここ数年の団体競技について、5年生は「幌内川下り」6年生は「学年リレー」を行っております。子供の実態と安全性を考慮して種目を決定しておりますので、ご理解をお願いいたします。

## 5 その他

内容が異なるご意見もありましたので、まとめずに紹介いたします。

- 以前は「広報とまこまい」と一緒に学校便りの「明野」が届いていましたが最近入っていません。祖父母が楽しみにしているのですが…。

□実は印刷費が大変なのです。町内全戸配布は出来なくなりましたが、町内会館に50部置かせていただいておりますのでご利用ください。また、教頭に言っていただければ、お子さんに2部お渡しすることもできます。

- 定期的に子供一人一人と面談し、悩み事を相談できる体制がほしい。

□定期的には、学期毎に行う生活アンケート後に「教育相談週間」を設けております。また、日頃から問題のあるなしにかかわらず、学級すべての子供を対象に児童理解に努めておりますが、今後一層努力いたします。

- 学校でパレットを洗わせて欲しい。

□衛生上の理由から、手洗い・水飲み場でパレットや習字道具の洗浄をさせていません。授業では大まかな後始末をして持ち帰り、家でしっかり洗浄するようにお願いします。道具の手入れ等、後始末の方法は各学級で適宜指導しています。

- 記名のアンケートでは、本音を書けない人もいると思いますが。

□記名の意図は、緊急性のある内容で記述された方とすぐに連絡を取る必要がある場合などを想定しています。次年度は、検討してみます。

- 雨天など公園で遊べないときに児童館がないので町内会館を開放してくれるとよいと思います。

□お気持ちはよく分かります。町内会の総会などで要望意見として出してみてもはいかがでしょうか。